

みなみの似顔絵系会 グランプリ 開催しちゃいます!

みなみと一緒に絵がきましょ!

応募資格
小学校入学前のお友達限定です

組合長賞 新米 20kg 1本
みなみちゃん賞 新米 10kg 1本
特別賞 新米 5kg 5本

応募者の方もなく
みなみちゃんの
クリアファイルプレゼント

応募要領

- 応募方法
・官製ハガキにて応募
・名前、住所、連絡先
・保護者氏名
- 宛先
〒069-1511 栗山町中央3丁目104番地
JAそらち南企画審査課まで
締め切り:平成28年1月15日消印有効

かわいく書いてね! みなさんからの
似顔絵
待ってます!!

JAの がん共済

※1

すべてのがんを一生保障!! 転移・再発・長期治療も安心!! がんによる先進医療も安心!!

0~75才まで加入可能!! 簡単手続!!*医師の診査不要 [介護医療保険料控除]の対象!!

《ご契約例》がん入院共済金日額5,000円・基本型・先進医療保障あり・男性・20歳加入
・60歳払込終了・月払・口座振替扱いの場合

1,721円

月々1,721円でご加入いただけます。(平成27年4月1日現在)

がんと診断されたとき 50万円 (共済期間を通じて1回のみ)

がんで入院のとき 1日あたり 5,000円×入院日数 1日目から保障! 通算支払限度なし! ※2

がんで手術のとき※3 外来 2.5万円 入院中 10万円 がんで放射線治療のとき※3 5万円

がんの転移・再発・長期治療のとき※4 1年に1度 25万円

がんで先進医療を受けたとき※5 先進医療の技術料に
応じて定める額※6 通算1,000万円まで

一生保障します

※1 がん共済にご契約から90日間の不担保期間があります。不担保期間中に被共済者様が悪性新生物または脳腫瘍と診断された場合には、ご契約は無効とし、共済金はお支払いいたしません。なお、共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。

※2 日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。

※3 がん治療を目的とし、公的医療保険制度に基づく医師診療報酬点数表により手術料・放射線治療料が算定されているものを保障します。(がん放射線治療共済金は60日に1回を限度とします。)

※4 がん診断共済金または前回のがん治療共済金の支払事由に該当した日からその日を始めて1年を経過した日以後、所定の要件を満たした場合にお受け取りになります(1年に1回を限度)。

※5 先進医療保障のある共済契約にご加入いただいている場合、重複して先進医療保障のあるがん共済にご加入いただくことはできません。

※6 先進医療とは、療養を受けた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます(一定の施設基準があります)。がん先進医療共済金の額は、先進医療の技術料が1万円以上の場合は技術料の額、1万円未満の場合は一律1万円となります。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。上記掛金等は平成28年3月31日まで有効です。

[15010714050]

北海道550万人と共に 「力強い農業」と 「豊かな魅力ある農村」

JAグループ北海道

北海道550万人と共に

消費者 情報発信

組合員 生産資材の供給

消費者 情報発信

貯金の受入
資金の供給

農業関連
団体

経営サポート

行政機関

行政支援

共済の提供

生活物資
の供給

小売店

従業員

医療・福祉
の提供

医療・福祉
関係団体

地域住民

地域住民

力強い農業

JA
連合会・中央会

農畜産物の生産

農畜産物の販売

農畜産物の加工

農畜産物の流通

加工業者

運送業者

従業員

豊かな魅力ある農村

今号は
JAグループ北海道の
目指す農業・農村の姿を
紹介します。

北海道550万人と共に創る 「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」



女子アナみなみが
レポートします

「力強い農業」とは、北海道の基幹産業である農業が、日本の食料供給基地を担うにふさわしい所得を確保することによって、次世代に継承できる持続可能な産業となること。

「豊かな魅力ある農村」とは、農村（都市近郊を含む）に暮らす人々が、消費者や地域住民とのつながりによって「心の豊かさや誇り」を実感できる魅力ある農村となること。これらを創るにあたり、JAグループ北海道は、農業・JAの意義を発信のうえ、北海道民・他の協同組合・他産業・行政機関など北海道550万人と共に「力強い農業」「豊かな魅力ある農村」を目指すことで、持続可能な農業と農村を実現します。それにより、農家戸数・農村人口を減らさずに、安全・安心な農畜産物を安定供給するJAグループ北海道の使命を、将来に亘って果たしていきます。

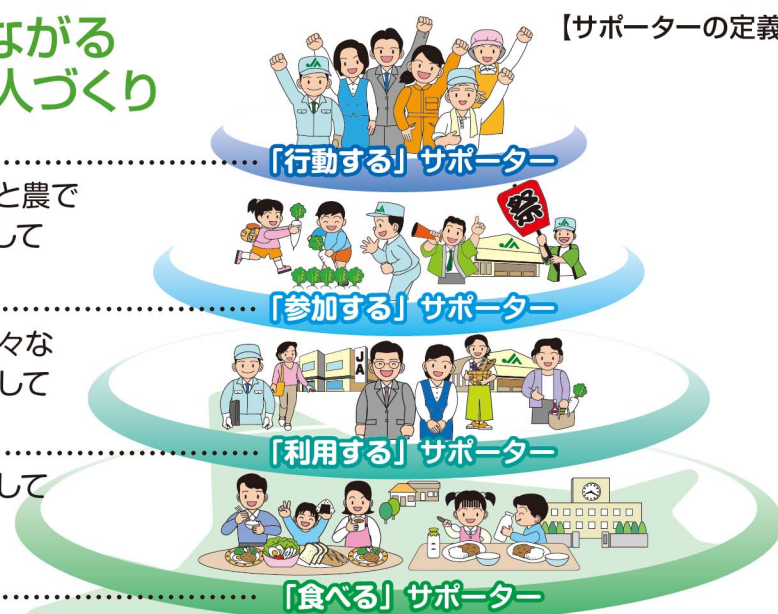
UQ 北海道550万人と共に創る「力強い農業」の実現
●実現のための基本目標1 協同の力で「農業所得20%増大」と「新規担い手倍増」を実現

UQ 北海道550万人と共に創る「豊かな魅力ある農村」の実現
●実現のための基本目標2 食と農を通じて北海道550万人と「つながり」を実現

道民と食と農でつながる サポーター550万人づくり

【サポーターの定義】

- 4 「行動する」サポーター
JAグループ北海道と食と農で強くつながり、共に行動していただける仲間
- 3 「参加する」サポーター
JAグループ北海道と様々な媒体・活動を通じて交流していただける仲間
- 2 「利用する」サポーター
JAの事業・施設を利用していただける仲間
- 1 「食べる」サポーター
安全・安心・美味しい道産農畜産物やその加工品を優先して安定的に購入していただける仲間



UQ 基本目標を実現するための「各組織等の取り組み」

続いてTPPについてです
重要5項目の合意内容と
特別決議案です



TPPから北海道農業・農村及び 国民の命と暮らしを守る特別決議

10月5日に米国アトランタの閣僚会合において、TPP交渉が大筋合意に至った。農林水産物は全体の8割が即時もしくは段階的関税撤廃の対象となり、聖域とされた重要5品目についても3割が関税撤廃となるなど、我が国において、かつてない農畜産物市場の開放がなされる結果となった。

1. 政府・国会議員に対しては、TPP合意内容の全容と影響、さらには国会決議との整合性についての説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な北海道農業を確立するよう強く求めていく。

2. 北海道550万人と共に、我が国の食料安全保障や食の安全・安心の必要性、農業・農村の果たす機能などに関する農業理解促進活動を展開し、国産農畜産物に対する支持と信頼を高めていく。

重要5項目の合意内容

米 	無関税の輸入枠を新設 ・米国=7万トン、豪州=8400トン	豚肉 	安い肉：関税1キログラムあたり482円→125円（1年目）→50円（10年目） 高い肉：4.3%→2.2%（1年目）→ゼロ（10年目） セーフカードは12年目に廃止
麦 	事実上の関税「輸入差益」を45%削減 無関税の輸入枠を新設 ・小麦 米国=15万トン、カナダ=5.3万トン、豪州=5万トン ・大麦 6.5万トン	乳製品 	輸入枠を新設 ・バター 3719トン ・脱脂粉乳 3719トン ・プロセスチーズ 豪州、NZ、米国に各150トン 関税を撤廃 ・クリームチーズ、粉チーズ 16年目までに撤廃
牛肉 	関税38.5%→27.5%（1年目）→9%（16年目） セーフカードは年73.8万トン（16年目）で発動 ・16年目以降は4年間発動なしで廃止	砂糖 	無関税の輸入枠を新設 ・チョコレート菓子 1.8万トン ・ココア調製品（2キログラム以下） 5千トン ・コーンスターチ 米国向けに3250トン

車椅子を寄贈

由仁町・栗山町のお年寄りや体の不自由な方へ少しでもお役に立てるために社会福祉協議会へ車いすの寄贈をおこなっています。



女性部タオル寄贈

女性部では老人福祉施設を慰問してタオルを贈ったりしています。



「地域のみなさんと一緒に豊かな魅力ある農村を創っていききたい。」みなみのレポートを終わります。

JAそらち南と地域との絆



食農教育

田植え・稲刈りツアーで食農教育のお手伝いもしています。



JAそらち南での「参加するサポーター」をご紹介します



お米を寄贈

JAそらち南では平成24年から由仁町・栗山町の学校給食用のお米を寄贈しています。



花育

花とのふれあいを通して、やさしく美しいと感じる気持ちを育むことを目的に活動しています。



ここにも地域の方々とつながりがあるんですね

青年部が慰問

青年部では老人福祉施設を慰問して餅つきを行ったり、野菜を贈ったりしています。

